

令和7年10月10日

(名称) 余市町地域公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

これまで余市町では、町内に起終点を持つ「余市協会病院線」をおよそ20年に渡り運行してきた。

当該路線は主に高齢者の通院・買物目的の生活交通を確保する重要なバス路線であったことから、今後とも運行を維持するために「余市紅志高校スクール便」と一体運行化を図るとともに、住民ニーズに合った運行内容の見直しを行うことで、安定的な収益の確保を図り、新たに「余市循環線」を令和4年4月1日から運行開始した。

また、地域の高齢化が進行する中、低密度で広域分散の居住形態に対して、郊外部の移動の足を確保する必要があることから、余市循環線に加えて、交通空白地域である当該地域に新たに自家用有償旅客運送として「余市町デマンド交通」を令和7年11月1日から運行することにより、町民への移動サービスの平準化を図ることとした。

これらの背景から余市循環線及び余市町デマンド交通を地域公共交通確保維持事業により確保・維持することで、住民の公共交通手段を存続させていくことが極めて必要である。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

- ・ 余市循環線の年間輸送人数 22,000 人 (R5.10～R6.9 : 22,945 人)
 - ・ 余市循環線の収益率 38% (R5.10～R6.9 : 37.1%)
 - ・ 余市循環線の行政負担額 3,168 千円 (R5.10～R6.9 : 3,671 千円)
 - ・ 余市循環線のバス事業社負担額 0 千円 (R5.10～R6.9 : 0 円)
 - ・ 余市町デマンド交通の年間輸送人数 1,788 人 (令和6年度 : 1,239 人)
 - ・ 余市町デマンド交通の収益率 10.2% (令和6年度 : 4.3%)
 - ・ 余市町デマンド交通の行政負担額 2,590 千円 (令和6年度 : 8,224 千円)
 - ・ 余市町デマンド交通の事業社負担額 0 千円 (令和6年度 : 0 円)
- ※デマンド交通の過年度値については R6 年度 7 か月間の実証運行時の結果を 1 年間として再計算し算出。

(余市町地域公共交通計画 4 頁を参照)

※交通計画 4 項に記載のとおり、年間輸送人数は、社人研推計による 2025-2030 年人口減少率(生産年齢・老年) 6.63%を見込んでおり、現状の改善となっていない目標となっているが、広報誌へのダイヤ折込等の施策により新規利用者の確保を行い、緩やかな減少を目標とする。

(2) 事業の効果

余市循環線を維持することにより、ＪＲ函館本線や広域的なバス路線である積丹線や余市線及びニセコ線と接続を可能とし、主に市街地の通勤利用や、高齢者、高校生などの交通弱者の生活交通が確保され、効率的な公共交通体系が実現できる。

併せて余市町デマンド交通を運行・維持することにより、余市循環線及びＪＲ函館本線や広域的なバス路線である積丹線や余市線及びニセコ線と接続を可能とし、郊外部の交通空白地域の生活交通が確保され、効率的な公共交通体系が実現できる。

３．２．の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

○余市循環線の路線再編（６頁）※（）内は地域交通計画登載項

地域間幹線系統と重複している区間の見直し

実施主体 余市町・交通事業者

○郊外部における新たな公共交通の運行（７頁）

郊外部に新たな公共交通を確保する

実施主体 余市町・交通事業者

○低床車両の維持・導入（８頁）

低床式・脱着式スロープ・車いす固定の機能が具備されている車両を現在使用しているが、引き続きこれらの機能を有する車両による運行を継続するとともに、車両更新時においては同等以上の機能を有する車両の導入を基本とする。

実施主体 余市町・交通事業者

○バス待ち協力施設の確保（９～１０頁）

バス路線周辺において施設による空間確保への協力を働きかける

実施主体 余市町・交通事業者・沿道施設・店舗、地権者

○公共交通関連施策の情報提供（１１頁）

利用促進活動の実施

公共交通の現状や取り組みの情報発信

実施主体 余市町

４．地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表１」を添付。

５．地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

余市町から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。

「費用総額 15,790 千円」

６．２．の目標・効果の評価手法及び測定方法

余市循環線の年間輸送人数、収益率、行政負担額及びバス事業者負担額は、北海道中央バスと余市町から必要なデータの収集を行い、評価を実施する。

余市町デマンド交通の年間輸送人数、収益率、行政負担額及び交通事業者負担額は、余市町から必要なデータの収集を行い、評価を実施する。

７．別表１の補助対象事業の基準木ただし書に基づき、協議会が平日１日当たりの運行回数が３回以上で足りると認めた系統の概要

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

8. 別表 1 の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

【地域内フィーダー系統のみ】

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表 5」を添付。

11. 車両の取得に係る目的・必要性

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

余市循環線は、国道、道道においては幅員が十分に確保されているものの、町道の区間においては一部分で狭隘な区間となっている。また、余市協会病院など町内に分布する医療施設への通院目的としても運行しているため、コンパクトなノンステップ型車両を導入することで、効率的な路線設定が可能となるとともに、通院患者や車いす利用者の利便性向上が図られている。

12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

- ・ 余市循環線の年間輸送人数 22,000 人 (R5.10～R6.9 : 22,945 人)
- ・ 余市循環線の収益率 38% (R5.10～R6.9 : 37.1%)
- ・ 余市循環線の行政負担額 3,168 千円 (R5.10～R6.9 : 3,671 千円)
- ・ 余市循環線のバス事業社負担額 0 千円 (R5.10～R6.9 : 0 円)

(余市町地域公共交通計画 4 頁を参照)

(2) 事業の効果

新たにコンパクトなノンステップ型車両を導入することにより、余市協会病院など町内に分布する医療施設へのアクセスや、特に冬期間において道路が狭小となる区間において、通勤、通学及び買物目的の利用に対応する運行を維持することが可能となる。

13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 **【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表 6」を添付 なお、地域公共交通確保維持事業によって運行を維持する余市循環線の車両の取得については、購入費用から国庫補助金を差し引いた差額分は、事業者が負担することとしている。 購入費用総額：17,976,521 円 ※税抜き	
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
① 車両の代替による費用削減等の内容	該当なし
② 代替車両を活用した利用促進策	該当なし
15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	
16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
（１）事業の目標	
該当なし	
（２）事業の効果	
該当なし	
17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	
18. 協議会の開催状況と主な議論	

【令和5年4月1日以降の開催経過】

- ・ 第19回（令和5年6月29日）
令和6補助年度地域公共交通計画認定申請 等
- ・ 第20回（令和5年7月：書面会議）
「JR余市駅周辺における交通結節点基盤整備調査事業」の実施について
- ・ 第21回（令和5年10月4日）
郊外部における新たな公共交通の運行について 等
- ・ 第22回（令和6年1月：書面会議）
令和5年度地域公共交通確保対策事業の事業評価 等
- ・ 第23回（令和6年4月：書面会議）
余市循環線運賃改定検討委員会の設置について 等
- ・ 第24回（令和6年6月19日）
令和7補助年度地域公共交通計画認定申請 等
- ・ 第25回（令和6年9月：書面会議）
余市町地域公共交通利便増進実施計画策定支援業務の委託 等
- ・ 第26回（令和6年11月15日）
町民アンケートの実施について 等
- ・ 第27回（令和7年1月：書面会議）
余市循環線の事業評価について 等
- ・ 第28回（令和7年2月7日）
余市町地域公共交通計画（素案）について 等
- ・ 第29回（令和7年3月：書面会議）
令和7補助年度地域公共交通計画変更認定申請（フィーダー） 等
- ・ 第30回（令和7年3月書面会議）
余市町地域公共交通計画の改訂について（完了報告）
- ・ 第31回（令和7年5月書面開催）
余市町地域活性化協議会収支予算案について 他
- ・ 第32回（令和7年6月20日）
令和8補助年度地域公共交通計画認定申請 等
- ・ 第33回（令和7年8月：書面会議）
余市町デマンド交通の本格運行、利便増進実施計画について 等
- ・ 第34回（令和7年9月：書面会議）
令和8補助年度地域公共交通計画変更認定申請（フィーダー） 等

19. 利用者等の意見の反映状況

- (1) 公共交通アンケート調査 (H29)
 - ・ 配付数：2,000 票、回収数：669 票（回収率：33.5%）
 - ・ 高年が高くなるほど、運転テクニックを過信する方が多い。
 - ・ 公共交通はコミュニティバスの利用要望が多い。
- (2) 公共交通アンケート調査 (H30)
 - ・ 配付数：2,000 票、回収数：542 票（回収率：27.1%）
 - ・ 黒川町と余市町内の潜在需要が多いとともに、黒川町などにおいて自宅からバス停留所まで遠いとの意見が多い。
 - ・ 公共交通空白地域である栄町、登町等において、少数であるが公共交通の潜在需要が確認された。
 - ・ 余市協会病院線は通院、買物利用が多く、通勤、通学利用はごく少数となっている。
- (3) 余市協会病院線バス乗降調査ヒアリング調査 (H30)
 - ・ 配付数：206 票、回収数：104 票（回収率：50.5%）
 - ・ 増便と低床バスの運行を望む声が多いことが明らかとなった。
- (4) JR利用者アンケート調査 (R1)
 - ・ 配付数：311 票、回収数：84 票（回収率：27.0%）
 - ・ 早朝の通勤、通学の潜在需要があることが明らかとなった。
- (5) 余市紅志高校アンケート調査 (R1)
 - ・ 配付数：119 票、回収数：114 票（回収率：95.8%）
 - ・ 部活後の潜在需要があることが明らかとなった。
- (6) 余市町大川小学校アンケート調査 (R1)
 - ・ 配付数：238 票、回収数：115 票（回収率：48.3%）
 - ・ 余市循環線による潜在需要があることが明らかとなった。
- (7) 余市循環線実証運行アンケート調査 (R3)
 - ・ 回収数：119 票
 - ・ 新規バス停留所設置の評価が高く、新規路線の有効性が明確となった。
 - ・ 西地区の運行便数が少なく西地区の住民は低評価となったため、本格運行については西地区の運行便数を確保した。
- (8) 余市紅志高校ヒアリング調査 (R4・R5)
 - ・ 余市紅志高校へ生徒の利用状況等についてヒアリングを実施し、現状の運行内容で生徒利用に問題ないことを確認
- (9) 地域公共交通実態調査 (R5)
 - ・ JR 余市駅周辺で利用者の公共交通利用状況についてアンケート調査を実施。駅周辺におけるアクセス状況及び駅前再編に対するニーズを把握。
- (10) 余市循環線の運賃改定に対するアンケート調査 (R6)
 - ・ 提出意見 1 件
- (11) 公共交通アンケート調査 (R6)
 - ・ 配布数：広報誌にて町内全戸配布（約 8,000 世帯）回収数：574 票
 - ・ 免許返納後の交通手段としては路線バスやタクシーを要望している。
 - ・ 目的別の移動頻度については、通勤・通学はほぼ毎日、買い物では週 1～2 回、通院は月 1 回以下がそれぞれ高い割合となっており、交通手段としては自家用車が最も高い割合であるものの、路線バスについても比較的高い割合となっている。
 - ・ 路線バスの改善点として、「乗りたい時間にバスが運行していない」、「自宅からバス停までが遠い」、「バス停の待合環境が快適ではない」、「段差があってバスに乗降しづらい」、「運賃が高い」が上位となっている。

(12) デマンド交通登録者アンケート調査 (R6)

- ・配布数：95 票 回収数：62 票
- ・運転免許保有者でも登録しており、返納を考えている割合が高い。
- ・普段の交通手段としてはタクシー、ＪＲ・バスの公共交通機関が高い割合である。
- ・利用目的では買い物が約 9 割である。

(13) 余市循環線乗降調査 (R6)

- ・回収数：72 票
- ・利用目的は通学・買い物が何れも約 3 割、次いで通院が 2 割。
- ・利用頻度は週 5 回程度が 4 割と最も高い。
- ・普段の移動手段としては余市駅前十字街を発着するバスが使われている。
- ・1 週間の外出回数は 5 回が最も多く、公共交通の利用日数も同様である。一方で公共交通は 1 回以下の回答も高い割合である。
- ・公共交通の維持に向けては、「利用回数を増やす」回答は 3 割弱にとどまっている。

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 北海道余市郡余市町朝日町 26 番地

(所 属) 余市町地域公共交通活性化協議会

(余市町総合政策部政策推進課政策推進係)

(氏 名) 半田 和気

(電 話) 0135-21-2117

(e-mail) s.suisin@town.yoichi.hokkaido.jp

注意： 本様式はあくまで参考であり、補助要綱の要件を満たすものであれば、この様式によらなくても差し支えありません。

実際の計画作成に当たっては補助要綱等を踏まえて作成をお願いいたします。

各記載項目について、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画を作成している場合には、当該計画から該当部分を転記したり、別添〇〇計画△節のとおり、等として引用したりすることも可能です。(ただし、上記 2.・3. については、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画に定める目標、当該目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項との整合性を図るようにして下さい。また、地域公共交通計画全体として、協議会における協議が整った上で提出される必要があります)。

※該当のない項目は削除せず、「該当なし」と記載して下さい。

地域公共交通計画関連書類

要綱第17条第1項に規定する下記事項の記載箇所（ページ数）を示した書類

- 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割

【余市町地域公共交通計画5頁に記載】

- 上記を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性

【余市町地域公共交通計画6～7頁に記載】

- 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要

【余市町地域公共交通計画6～7頁に記載】

- 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法

【余市町地域公共交通計画（資料編）11～17頁、余市町地域公共交通計画4頁及び12頁に記載】

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者(地域内リーダー系統)

令和8年度

市区町村名	運送予定者名	運行系統名等 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	利便増進 特例措置	運送継続 特例措置	地域内リーダー系統の基準適合 (別表7・別表9・別表10)			
			起点	経由地 営業区域	終点						運行態様の別	基準/ハて該 当する要件 (別表7・9)	補助対象地域間幹線 系統等と接続の確保	基準ホて該当 する要件 (別表7のみ)
余市町	北海道中央バス㈱	(1) 余市循環線(登校便)	余市駅前	余市協会病院	余市虹志高校	往 12.4km 復 km	361 日	299.5 回			路線定期運行	①・②(1)	JR地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	③
		(2) 余市循環線(通常便)	余市駅前	余市協会病院	余市駅前	(循環) 8.5km	361 日	361.0 回			路線定期運行	①・②(1)	JR地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	③
		(3) 余市循環線(下校便)	余市虹志高校	余市協会病院	余市駅前	往 km 復 12.4km	361 日	418.5 回			路線定期運行	①・②(1)	JR地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	③
		(4) 余市町デマンド交通(美園町・山田町方面)		美園町区会・山田町区会		往 km 復 km	47 日	94.0 回	○		区域運行	①・②(1)	JR地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	
		(5) 余市町デマンド交通(港町・富沢町方面)		港町区会・富沢町第4区会・梅川団地区会		往 km 復 km	47 日	94.0 回	○		区域運行	①・②(1)	JR地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	
		(6) 余市町デマンド交通(梅川町・沢町・豊丘町方面)		梅川第1区会・沢町第3区会・豊丘町区会		往 km 復 km	46 日	92.0 回	○		区域運行	①・②(1)	JR地域間幹線(北海道中央バス積丹線)と「余市駅前」にて接続	

(注)

- 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名等」に運賃低廉化を行う運行サービスの名称を記載すること。
- 区域運行又は乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域又は運賃低廉化対象地域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
- 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄に「循環」と記載すること。
- 「利便増進特例措置」及び「運送継続特例措置」については、利便増進計画又は運送継続計画の認定を受け、地域内リーダー系統に係る特例措置の適用(別表9又は別表10)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載すること。
- 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
- 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内リーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークなどのように接続を確保するかについて記載すること。
- 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
- 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	余市町
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	9,900
交通不便地域	18,000

交通不便地域等の内訳

人 口	対象地区	根拠法
18,000	余市町(全域)	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

計画名	策定年月日	特例適用開始年度
余市町地域公共交通計画	令和7年3月21日	
余市町地域公共交通利便増進実施計画	令和7年9月24日	令和7年度

(1) 記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（以下、「交付要綱」という。）の別表7（ハ②（1））に記載のある過疎地域の人口及び交付要綱別表7（ハ②（2）（実施要領の2.（1）⑪））に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7（ハ②（1））に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方運輸局長等が認めた場合は、「局長指定（乗用）」と記載すること。
6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、利便増進特例又は運送継続特例を適用する場合に記載すること。

(2) 添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。（ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可）

運行回数・サービス提供時間算定表①

運行系統			計画運行日数 B			実績運行日数 F			運休回数 (いーろ)=(は)			94.0			*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 (往、復、循環各1回) *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの				
余市町デマンド交通（美園町・山田町方面）			計画運行回数 (い) E			94.0			実績運行回数 (ろ) J			やむを得ない運休回数 (に) I							
									サービス提供時間(り) 0			運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)							
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画			実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)			
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E	運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (ー) H 天災*2 I			C+G+H= J	サービス提供時間 実運行時間 K 待機時間 L 回送時間 M 予約時間 N K+L+M+N= 0								
7年 10月	平日	往			100.0%							時間							
		復																	
		往												時間 分 計					
		復																	
		往										※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間+分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。（下段は「分」のみでも入力できます） ※当月の合計値を入力してください。（曜日毎に分ける必要はありません） ※数値のみ入力してください（単位は自動入力されます）							
		復																	
小 計																			

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A		計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)		
				運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1 運休 (－)				C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= 0	
						調整 D	C×D=E		増便 G	H	天災*2 I				時間 K	待機時間 L	回送時間 M			予約時間 N
7年 11月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間							
	復		2																	
		往										時間								
		復										分								
		計																		
小 計				4	8.0		8.0													

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A		計 画			実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1 運休 (－)				C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= O																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						調整 D	C×D=E		増便 G	H	天災*2 I				時間 K	待機時間 L		回送時間 M		予約時間 N																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7年 12月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

運行回数・サービス提供時間算定表①

運行系統			余市町デマンド交通（美園町・山田町方面）			計画運行日数 B		47.0		実績運行日数 F		運休回数（い）ー（ろ）＝（は）		94.0		*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 （往、復、循環各1回） *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの				
						計画運行回数（い） E		94.0		実績運行回数（ろ） J		やむを得ない運休回数（に） I				運行割合（ろ+に） / （い）＝（ほ）				
										サービス提供時間(り) 0										
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A		計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等）		
				運行日数 B	運行回数 A×B＝C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H＝ J	サービス提供時間						K+L+M+N＝ 0	
						調整% D	C×D＝E		増便 G	運休（－） H	天災*2 I		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N				
8年 1月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間							
		復																		
		往											時間 分 計							
		復																		
		往																		
小 計		復		4	8.0		8.0													
	往																			

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A		計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等）	
				運行日数 B	運行回数 A×B＝C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H＝ J	サービス提供時間						K+L+M+N＝ 0
						調整% D	C×D＝E		増便 G	運休（－） H	天災*2 I		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N			
8年 2月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																	
		往											時間 分 計						
		復																	
		往																	
小 計		復		4	8.0		8.0												
	往																		

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A		計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等）	
				運行日数 B	運行回数 A×B＝C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H＝ J	サービス提供時間						K+L+M+N＝ 0
						調整% D	C×D＝E		増便 G	運休（－） H	天災*2 I		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N			
8年 3月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																	
		往											時間 分 計						
		復																	
		往																	
小 計		復		4	8.0		8.0												
	往																		

運行回数・サービス提供時間算定表①

			計画運行日数 B		47.0	実績運行日数 F			運休回数 (い)ー(ろ)= (は)		94.0	*1 運行回数は、1運行を1回としてカウントする。 (往、復、循環各1回) *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの						
運行系統	余市町デマンド交通 (美園町・山田町方面)		計画運行回数 (い) E		94.0	実績運行回数 (ろ) J			やむを得ない運休回数 (に) I									
						サービス提供時間(り) 0			運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)									
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績								備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)			
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E		運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (ー) H 天災*2 I			C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= 0	
8年 4月	平日	往		5	10.0	100.0%	10.0					時間						
		復																
		循	2								時間							
		往									分							
		復									計							
		往																
復																		
小 計				5	10.0		10.0											

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績								備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)			
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E		運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (ー) H 天災*2 I			C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= 0	
8年 5月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0					時間						
		復																
		循	2															
		往									時間							
		復									分							
		往									計							
	復																	
	往																	
小 計				4	8.0		8.0											

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績								備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)			
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E		運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (ー) H 天災*2 I			C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= 0	
8年 6月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0					時間						
		復																
		循	2															
		往									時間							
		復									分							
		往									計							
	復																	
	往																	
小 計				4	8.0		8.0											

運行回数・サービス提供時間算定表①

運行系統			余市町デマンド交通（美園町・山田町方面）			計画運行日数 B		47.0		実績運行日数 F		運休回数（い）ー（ろ）=（は）		94.0		*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 （往、復、循環各1回） *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの				
			計画運行回数（い） E			94.0		実績運行回数（ろ） J		やむを得ない運休回数（に） I										
								サービス提供時間（り） 0		運行割合（ろ+に） / （い） =（ほ）										
年月	曜 日 区 分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等）			
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休（ー） H	天災*2 I	C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= 0		
8年 7月	平日	往		5	10.0	100.0%	10.0						時間							
		復																		
	循	2																		
	往																			
	復																			
	循																			
小 計		往																		
		復																		
		循																		
		往																		
小 計																				
				5	10.0		10.0													

年月	曜 日 区 分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等）		
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休（ー） H	天災*2 I	C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= 0	
8年 8月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																	
	循	2																	
	往																		
	復																		
	循																		
小 計		往																	
		復																	
		循																	
		往																	
小 計																			
				4	8.0		8.0												

年月	曜 日 区 分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等）		
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E	運行日数 F	増便 G	運休（ー） H	天災*2 I	C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= 0	
8年 9月	平日	往		5	10.0	100.0%	10.0						時間						
		復																	
	循	2																	
	往																		
	復																		
	循																		
小 計		往																	
		復																	
		循																	
		往																	
小 計																			
				5	10.0		10.0												
合 計																			
				47	94.0		94.0												

運行回数・サービス提供時間算定表②

		計画運行日数 B		47.0	実績運行日数 F			運休回数 (い)-(ろ)=(は)		94.0							
運行系統		計画運行回数 (い) E		94.0	実績運行回数 (ろ) J			やむを得ない運休回数 (に) I									
					サービス提供時間(り) 0			運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)									
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画			実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E	運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (ー) H 天災*2 I			C+G+H= J	サービス提供時間 実運行時間 K 待機時間 L 回送時間 M 予約時間 N K+L+M+N= O						
7年 10月	平日	往									時間						
		復 循			100.0%												
		往									時間 分						
		復 循															
		往									計	※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間+分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。(下段は「分」のみでも入力できます) ※当月の合計値を入力してください。(曜日毎に分ける必要はありません) ※数値のみ入力してください(単位は自動入力されます)					
		復 循															
		往															
		復 循															
小 計																	

*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。
(往、復、循環各1回)

*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。
(往、復、循環各1回)
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜 日 区 分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= O
					調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (ー) H	天災*2 I			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		
7年 11月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																
		往										時間 分 計						
		復																
		往																
		復																
		往																
		復																
小 計			4	8.0		8.0												

年月	曜 日 区 分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)		
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1				C+G+H= J	サービス提供時間						
					調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (ー)		時間		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		K+L+M+N= O	
									天災*2 I										
7年 12月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間						12月31日運休	
		復																	2
		往										時間							
		復										分							
		往										計							
		復																	
		往																	
		復																	
小 計			4	8.0		8.0													

運行回数・サービス提供時間算定表②

				計画運行日数 B		47.0	実績運行日数 F			運休回数 (い)-(ろ)=(は)		94.0	運行割合は、(ろ+に)÷(い)として算出する。 (往、復、循環各1回) *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの						
運行系統				余市町デマンド交通（港町・富沢町方面）		計画運行回数 (い) E	94.0	実績運行回数 (ろ) J			やむを得ない運休回数 (に) I								
						サービス提供時間(り) 0					運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)								
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A		計 画				実 績								備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)			
				運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= O	
						調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (ー) H	天災*2 I		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M		予約時間 N		
8年 1月	平日	往		4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																	
		往	2										時間 分						
		復																	
		往											計						
		復																	
		往																	
		復																	
小 計				4	8.0		8.0												

*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。
(往、復、循環各1回)
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= O
					調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (－) H	天災*2 I			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		
8年 2月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																
		往										時間						
		復										分						
		往										計						
		復																
		往																
		復																
小 計			4	8.0		8.0												

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= O
					調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (－) H	天災*2 I			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		
8年 3月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間						
		復																
		往										時間 分 計						
		復																
		往																
		復																
		往																
		復																
小 計			4	8.0		8.0												

運行回数・サービス提供時間算定表②

			計画運行日数 B		47.0		実績運行日数 F				運休回数 (い)-(ろ)=(は)		94.0		*1 運行回数は、1回の運行を1回としてカウントする。 (往、復、循環各1回) *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの				
運行系統			計画運行回数 (い) E		94.0		実績運行回数 (ろ) J				やむを得ない運休回数 (に) I								
余市町デマンド交通 (港町・富沢町方面)							サービス提供時間(り) 0				運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)								
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)		
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E		運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (一) H 天災*2 I C+G+H= J			サービス提供時間 時間 実運行時間 K 待機時間 L 回送時間 M 予約時間 N K+L+M+N= O								
8年 4月	平日	往 復 循	2	5	10.0	100.0%	10.0						時間						
		往 復 循											時間 分						
		往 復 循											計						
		往 復 循																	
小 計				5	10.0		10.0												

*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。
(往、復、循環各1回)
*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)	
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H= J	サービス提供時間						K+L+M+N= O
					調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (－) H	天災*2 I		時間	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		
8年 5月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0				天災*2 I		時間						
		復 循																
		往						時間										
		復 循																
		往						分										
		復 循																
		往						計										
		復 循																
小 計			4	8.0		8.0												

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				運行日数 F	運行回数*1				C+G+H= J	実 績						備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (－) H	天災*2 I	サービス提供時間					K+L+M+N= O			
												時間	K	L	M	N			
8年 6月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0													
		復																	
	往	2																	
	復																		
	往											時間 分 計							
		復																	
	往																		
		復																	
小 計			4	8.0		8.0													

運行回数・サービス提供時間算定表②

運行系統		余市町デマンド交通（港町・富沢町方面）	計 画			実 績										備 考					
			計画運行回数 (い) E	計画運行回数 (い) E	計画運行回数 (い) E	運行回数 F	運行回数*1			C+G+H=	サービス提供時間						K+L+M+N=				
年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	運行回数 B	運行回数 A×B=C	調整後 調整% D	C×D=E	運行回数 F	増便 G	運 休 (ー) H		天災*2 I	J	時間 分 計	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	O	(調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)		
8年 7月	平日	往	5	10.0	100.0%	10.0							時間								
		復																			
		往											時間								
		復																			
		往												時間							
		復																			
		往													時間						
		復																			
小 計			5	10.0		10.0															

*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。
(往、復、循環各1回)

*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの

[illegible][illegible]

運行回数・サービス提供時間算定表③

			計画運行回数 B		46.0		実績運行回数 F		運休回数 (い)ー(ろ)＝(は)		92.0		*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 (往、復、循環各1回) *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの						
運行系統			余市町デマンド交通（梅川町・沢町・豊丘町方面）		計画運行回数 (い) E		92.0		実績運行回数 (ろ) J										
					サービス提供時間(り) 0				運行割合(ろ+に) / (い)＝(ほ)										
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	運行日数 B	運行回数 A×B＝C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1			C+G+H＝ J	実 績					備 考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
					調整% D	C×D＝E		増便 G	運休 (ー) H	天災*2 I		サービス提供時間							
7年 10月	平日	往										時間	K	L	M	N	K+L+M+N＝ O		
		復			100.0%														
		往										時間 分							
		復																	
		往										計							
		復																	
		往										※「時間単位」で入力する場合は「上段」、「時間＋分単位」で入力する場合は「下段」に入力してください。（下段は「分」のみでも入力できます） ※当月の合計値を入力してください。（曜日毎に分ける必要はありません） ※数値のみ入力してください（単位は自動入力されます）							
		復																	
	小 計																		

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)								
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1				C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= O							
					調整% D	C×D=E		増便 G	運休 (ー) H	天災*2 I	時間		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N									
7年 11月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間													
		復																	2						
		往									時間														
		復									分														
		往									計														
		復																							
		往																							
		復																							
小 計			4	8.0		8.0																			

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)		
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数*1				C+G+H= J	サービス提供時間					K+L+M+N= O	
					調整%			増便 G	運休 (－) H	天災*2 I			実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N			
7年 12月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間							
		復																	
		往							時間										
		復						分											
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
小 計			4	8.0		8.0													

運行回数・サービス提供時間算定表③

運行系統			余市町デマンド交通（梅川町・沢町・豊丘町方面）		計画運行日数 B		46.0	実績運行日数 F			運休回数（い）－（ろ）＝（は）		92.0	*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 （往、復、循環各1回） *2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの			
					計画運行回数（い） E		92.0	実績運行回数（ろ） J			やむを得ない運休回数（に） I					サービス提供時間（り） 0	
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計 画				実 績										備 考 （調整、増便、運休、補助対象外となった理由等）
			運行日数 B	運行回数 A×B＝C	調整後の運行回数		運行日数 F	運行回数×1			C＋G＋H＝ J	サービス提供時間					
調整％ D	C×D＝E	増便 G			運休（－） H	天災*2 I		時間	実運行時間 K	待機時間 L		回送時間 M	予約時間 N	K＋L＋M＋N＝ O			
8年 1月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0					時間						1月2日運休
		復															
	循環 2	往									時間 分 計						
		復															
		往															
	往																
小 計			4	8.0		8.0											

年月	曜日 区分	片道・循環 回数 A	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E		運行日数 F	運行回数*1 増便 G 運休 (ー) H 天災*2 I			C+G+H= J	サービス提供時間 実運行時間 K 待機時間 L 回送時間 M 予約時間 N K+L+M+N= O					
8年 2月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0						時間					
		復															
		往								時間							
		復															
		往								時間							
		復															
		往								時間							
		復															
		往								時間							
		復															
小 計			4	8.0		8.0											

年月	曜日 区分	片道・循環 回数	計 画				実 績										備 考 (調整、増便、運休、補助 対象外となった理由等)			
			運行日数	運行回数	調整後の運行回数		運行日数	運行回数*1			C+G+H=	サービス提供時間						K+L+M+N=		
A			B	A×B=C	調整% D	C×D=E	F	増便 G	運休 (ー) H			天災*2 I	J		実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M		予約時間 N	O
8年 3月	平日	往	4	8.0	100.0%	8.0							時間							
		復																		
		往											時間							
		復																		
		往											分							
		復																		
		往											計							
		復																		
小 計			4	8.0		8.0														

運行回数・サービス提供時間算定表③

		計画運行日数 B		46.0	実績運行日数 F			運休回数 (い)-(ろ)=(は)		92.0	*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 (往、復、循環各1回)								
運行系統	余市町デマンド交通（梅川町・沢町・豊丘町方面）	計画運行回数 (い) E		92.0	実績運行回数 (ろ) J			やむを得ない運休回数 (に) I			*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの								
					サービス提供時間(り) 0			運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)											
年月	曜日区分	片道・循環回数 A		計 画			運行日数 F	実 績				サービス提供時間					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
				運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		増便 G	運休 (ー)		C+G+H= J	時間	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		K+L+M+N= 0	
						調整% D			C×D=E	運休 (ー) H									天災*2 I
8年	4月	往		4	8.0	100.0%	8.0												
		復																	
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
	小 計				4	8.0		8.0											

年月	曜日区分	片道・循環回数 A		計 画			運行日数 F	実 績				サービス提供時間					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
				運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		増便 G	運休 (ー)		C+G+H= J	時間	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		K+L+M+N= 0	
						調整% D			C×D=E	運休 (ー) H									天災*2 I
8年	5月	往		5	10.0	100.0%	10.0												
		復																	
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
	小 計				5	10.0		10.0											

年月	曜日区分	片道・循環回数 A		計 画			運行日数 F	実 績				サービス提供時間					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)		
				運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数		増便 G	運休 (ー)		C+G+H= J	時間	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N		K+L+M+N= 0	
						調整% D			C×D=E	運休 (ー) H									天災*2 I
8年	6月	往		4	8.0	100.0%	8.0												
		復																	
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
		往																	
		復																	
	小 計				4	8.0		8.0											

運行回数・サービス提供時間算定表③

		計画運行日数 B		46.0		実績運行日数 F		運休回数 (い)-(ろ)=(は)		92.0		*1 運行回数は、1 運行を1回としてカウントする。 (往、復、循環各1回)					
運行系統	余市町デマンド交通（梅川町・沢町・豊丘町方面）	計画運行回数 (い) E		92.0		実績運行回数 (ろ) J		やむを得ない運休回数 (に) I				*2 天災欄は、運休のうちやむを得ない理由のもの					
						サービス提供時間(り) 0		運行割合 (ろ+に) / (い) = (ほ)									
年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計 画				運行日数 F	運 績				サービス提供時間					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E	増便 G		運休 (ー) H 天災*2 I	C+G+H= J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N= O			
8年	7月	往	5	10.0	100.0%	10.0					時間						
		復															
		往									時間 分 計						
		復															
		往															
		復															
	小 計			5	10.0		10.0										

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計 画				運行日数 F	運 績				サービス提供時間					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E	増便 G		運休 (ー) H 天災*2 I	C+G+H= J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N= O			
8年	8月	往	4	8.0	100.0%	8.0					時間						
		復															
		往									時間 分 計						
		復															
		往															
		復															
	小 計			4	8.0		8.0										

年月	曜日区分	片道・循環回数 A	計 画				運行日数 F	運 績				サービス提供時間					備考 (調整、増便、運休、補助対象外となった理由等)
			運行日数 B	運行回数 A×B=C	調整後の運行回数 調整% D C×D=E	増便 G		運休 (ー) H 天災*2 I	C+G+H= J	実運行時間 K	待機時間 L	回送時間 M	予約時間 N	K+L+M+N= O			
8年	9月	往	4	8.0	100.0%	8.0					時間						
		復															
		往									時間 分 計						
		復															
		往															
		復															
	小 計			4	8.0		8.0										
	合 計			46	92.0		92.0										